

語りと音楽でつづる

宣教医 アルメイダ

西洋医術の伝来

医師？貿易商人？宣教師？
戦国時代、ザビエルと同じ頃に渡来した南蛮人が
日本で初めて西洋式病院を作っていた！
九州で活躍し、天草で没した彼の波乱万丈の人生を、
《濱田芳通 & アントネッロ》の奏でる
古楽の音色に乗せて
笑いあり涙ありの音楽劇でお届けします。

〈出演〉
濱田芳通 & アントネッロ

濱田 芳通 考案/構成/音楽監督/リコーダー

中川 詩歩 ソプラノ(熊本市在住)

中嶋 俊晴 アルト

田尻 健 テノール(熊本市出身在住)

坂下 忠弘 バス

伊藤 美恵 ハープ

立岩 潤三 パーカッション

上羽 剛史 オルガン

〈語り〉
野中 民美代

〈演出〉
吉野 良祐

〈台本〉
タナカ・ミオ(八代市出身)

〈制作〉
アントネッロ合同会社
〈企画制作協力〉
iichiko総合文化センター

ルイス・デ・アルメイダ (1525 - 1583)
Luís de Almeida

2025

9/7(日)

14:00開演(13:30開場)

入場無料

※入場整理券が必要です。受け取りの際
に必要事項の記入をお願い致します。
※未就学児は入場不可

桜十字ホールやつしろ 大ホール

入場整理券
配布開始日

7/14(月) 10:00より

入場整理券
配布場所

桜十字ホールやつしろ／八代弘済会／八代市鏡文化センター／
(公財)宮嶋利治学術財団／珈琲店ミツク

お問合せ

桜十字ホールやつしろ TEL.0965-53-0033 (または TEL.090-7455-9061 江崎)

主催／桜十字ホールやつしろ自主文化事業実行委員会(八代弘済会)
共催／(公財)宮嶋利治学術財団・八代市 協賛／(有)中道環境開発

新市誕生 20周年記念 連携事業